

事業所名

放課後等デイサービスぽかぽか

支援プログラム

作成日

2024年

12月

2日

法人（事業所）理念	誰もが笑顔で暮らせる社会の実現をめざして、自分らしい人生を歩むために・・・支援を必要としている子どもや親が共に育ちあう場を作ります。		
支援方針	利用者一人ひとりの気持ちや感性を大切に、「楽しく遊び学ぶ、個性をはぐくむ」を基本として、日常生活に必要なマナーやコミュニケーション能力を身につけ、 子ども達が社会で自立することができるようなお手伝い とご家族の方が安心できる質の高い療育支援を目指していきます。		
営業時間	平日	10時30分から	17時30分まで (水・木) (月～金)
	土曜日 長期休業	10時00分から	16時00分まで 送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・荷物の準備、片付け等、生活に必要な行動を意識して行えるように、気をつけるポイントを具体的に声かけします。できた時には良かったことを伝え、成功体験につなげていけるようサポートを行います。 ・排せつ・手洗い・身だしなみを整える等の日常生活動作や集団で過ごすためのルールやマナーを守る等、一人一人の発達段階に応じて支援していきます。 ・自分でできることは自分で「やってみる」⇒「できた!!」と感じられる成功体験をより多く得られるよう支援します。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・野球・サッカー・鬼ごっこなどの遊びを通して「走る」「投げる」「跳ぶ」といった全身を使った動作やバランス感覚を養います。 ・的を決めて狙う遊びやドッジボールや卓球などを通して、距離感を身につけ、距離に応じた力の入れ方や抜き方を身につけていきます。 ・立体造形を工作に取り入れ、「巻く」「結ぶ」「絞る」「摘まむ」など指先の力加減や使い方、手指の巧緻性を身につけていきます。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・集団での活動の中での時間や体力面を意識しての行動や、他者との関わりの中でよりの確かな情報処理ができるよう声かけや見守りを行っていきます。 ・振り返りをすることで、自分の言動や友だちのいい所などを一緒に話し、次の活動に繋げていけるように支援していきます。 ・言葉での説明の理解が難しい場合は、活動の内容や時間イラストにして可視化し、手順等を目で見て理解できるようにします。 ・個々の感覚や認知の偏りなどの特性に配慮します。行動障への予防として、必要に応じて刺激となる物を置かない等環境調整をします。 ・季節の変化を感じられるような場所へ出かけ、実際に見たり触ったりすることで個々の感性を大切にします。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・野球・サッカー・公園遊び・魚釣り等の活動やカードゲーム等を通して、勝ち負けにこだわらず楽しんだり、折り合いのつけ方を学んでいきます。 ・友達との関わりの中で、相手のことを考えた伝え方ができるように、その都度本人に伝えていきます。 ・本人の気持ちを受け止めながら、「この時は、〇〇と伝えたらいいよ」等具体的な言葉を本人に伝えます。 ・自分の思いを言葉で伝えられるように選択肢を提示したり、「どのように考えているのかな」等の質問することで、自分の言葉で答えることができるように促していきます。思いが出せた際には、しっかりと認めていきます。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の中で友達との関りで上手い出来ない場合は、本人の話をしっかり聴いて、気持ちの切り替えができるように支援を行っていきます。 ・逆（相手）の立場になったらどう思うかといった客観的な視点で考えることができるよう心情を育みます。また、困った時は指導員に言いやすい環境をつくっていくように努めます。 ・活動の始めにルールの確認等をしていきます。自分の思いを優先して行動したり、適切でない言動があった場合は、声かけを行い、再度ルールの説明や約束など本人と確認を行い、理解・納得できるまで話をしていきます。出来たことはしっかりと褒めて認めていきます。 ・活動時や、友達との関わりの中で、状況に応じた言葉（敬語の使い方等）を選ぶことができるように、職員がその都度、言葉の言い換え等を行っていきます。 	
家族支援	面談、送迎時、連絡帳などで、本人や家族の思いを聞き支援に活かしていきます。また、関係機関との連携も図っていきます。	移行支援	進路や移行先の選択についての本人や家族への相談援助や移行に向けての、支援目標や支援内容を設定して、移行に向けた準備を行っていきます。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・各関係機関との情報共有、連携を図り、支援の方向性を統一していきます。 ・ひまわり祭を行うなかで、地域の方に子どもたちの作品や頑張る姿を見ていただき、知ってもらいます。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修（月に1回が基本）やケース検討を通して最新の知識や実践的なスキルを学んでいます。 ・定期的な評価とフィードバックを通して、多角的な視点から職員の成長を支援しています。
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回のひまわり祭り・・・子ども達が計画・運営を行い収益はお給料として子ども達に還元し、長期休みにそのお金で計画・活動を行っています。 ・ひまわり系列の3事業所のレクリエーションとして、スポーツ交流会をしています。また、男子会・女子会として小学校高学年・中・高校生を対象に性教育やスポーツ交流会を行っています。 		